

準備委員会における決定事項について

会議・開催日	決定事項	所掌専門委員会					
		総務企画	競技運営	広報県民	宿泊衛生	輸送交通	式典会場
第9回常任委員会 令和5年2月8日 オンライン会議	第82回国民スポーツ大会 競技会場地市町村第8次選定	○					
	第82回国民スポーツ大会 開催予定施設の変更	○					
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本方針				○		
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本方針				○		
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針					○	
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針						○
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会専門委員会規 程の改正						
	第82回国民スポーツ大会 県及び会場地市町村の業務分 担・経費負担細目の改正	○					
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想	○					
第10回常任委員会 令和5年5月31日 オンライン会議	第82回国民スポーツ大会 種別の変更	○					
	第82回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村第1次選 定	○					

	第 82 回国民スポーツ大会・ 第 27 回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会専門委員会規 程の改正					
第 7 回総会 令和 5 年 5 月 31 日 オンライン会議	令和 4 年度事業報告					
	令和 4 年度収支決算					
	令和 5 年度事業計画					
	令和 5 年度収支予算					
	令和 5 年度暫定収支予算（会長 専決処分）					

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想【概要版】

開催基本構想の策定について

- ・令和10年に、第82回国民スポーツ大会と第27回全国障害者スポーツ大会を長野県で開催
- ・大会を意義あるものとするため、準備（実行）委員会をはじめ、構成団体や大会に関わる様々な人が、大会の目標を共有し、その実現のため、開催に向けた取組や開催気運を活用した取組を進めしていく必要
- ・開催基本構想は、開催基本方針に基づき、実施目標の実現に向けた取組の方針性を明らかにするもの
- ・準備（実行）委員会では、専門委員会などにおいて、構想を踏まえた方針や計画、取組を具現化

国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会について

- 国民スポーツ大会とは
 - ・毎年開催される国内最大の国民スポーツの祭典
 - 全国障害者スポーツ大会とは
 - ・毎年開催される障がい者のスポーツの全国的な祭典
 - 長野県における大会開催の意義
 - ・県民に夢や希望を与えるとともに、スポーツに親しむ環境づくりや健康増進、地域の魅力向上につながる
 - ・障がいに対する理解を深める機会が生まれ、障がいのある人もと共に生きる長野県づくりにつながる
 - ・人々の交流の輪が広がることも、本県の魅力発信、観光や経済活動への効果波及が期待される

基本方針	実施目標	取組にあたっての共通視点		取組の方向		主な取組	
		取組にあたっての 共通視点	取組の方向	取組による健康新長寿世界一	スポーツによる健康新長寿世界一	ライフステージに応じたスポーツ活動の促進	家庭や職場で簡単にできるスポーツの普及
1 スポーツで長野県を元気にする大会	○SDGsを意識した取組の推進	3 すべての人に 8 健康な社会 11 経済成長 17 持続可能な開発目標	● スポーツによる健康新長寿世界一 ● 信州の実現 ● スポーツが旅の目的となる ● 観光地・地域づくり	● 地域で育む未来のアスリート ● アスリートの人材確保 ● 障がい者スポーツ選手の発掘及び育成 ● 国スポ・全障スポーツの 一体化的な開催	● 「長野県競技力向上対策本部」を中心とした取組の推進 ● 選手をはじめ、指導者・スタッフの発掘及び育成 ● 全国大会や国際大会への出場を視野に入れた選手の育成・強化 ● 指導者の育成・確保や競技役員等の養成、活躍の場の拡大及び充実	● 少年選手の計画的な発掘及び育成・強化 ● 県内で活動するプロスポーツ選手やトップアスリートとの交流機会の確保 ● 選手を中心とした取組の環境づくり ● 全国大会や国際大会への出場を視野に入れた選手の育成・強化	● ライフステージに親しむ環境づくりや健康増進、地域の魅力向上につながる ● 県内各地におけるスポーツ大会や合宿の誘致促進 ● 大会の競技会開催地のスポーツの「聖地」化
2 スポーツの振興を支える好循環を創出する大会	○ゼロカーボンの推進	4 すべての人に 5 健康な社会 10 経済成長 17 持続可能な開発目標	● 障がい者スポーツの 発掘及び育成 ● スポーツを支える人材の育成 ● 一般スポーツと 一般スポーツの融合の推進	● 公正さや多様性 ・ 包摂性を踏まえた取組の推進 ● 信州の強みや 地域の個性の 活用	● 両大会の開催準備や運営の一体的な推進 ● バリアフリーーやユニバーサルデザインに配慮した大会運営 ● 障がい者スポーツの普及と、障がい者が身近な地域でスポーツを楽しめる 環境づくり ● オリンピック・パラリンピック代表選手との交流機会の確保	● 選手をはじめ、指導者・スタッフの発掘及び育成 ● 全国大会や国際大会への出場を視野に入れた選手の育成・強化 ● 障がい者の有無や年齢、性別、国籍などにかかわらず、県民が気軽に スポーツに参加できる機会や方策の拡大 ● 障がい者スポーツの紹介や楽しみ方の情報発信	● ライフステージに親しむ環境づくりや健康増進、地域の魅力向上につながる ● 県内各地におけるスポーツ大会や合宿の誘致促進 ● 大会開催に必要な競技施設や競技用具の整備などを通じた スポーツ環境の充実
3 スポーツで共生社会づくりを加速する大会	○長野冬季オリ・パラのレガシーを活かし、未来へつなぐ	3 すべての人に 4 健康な社会 10 経済成長 11 経済成長 17 持続可能な開発目標	● いつでも・どこでもスポーツに 取り組める環境づくり ● スポーツで多様性を尊重する 共生社会づくり	● いつでも・どこでもスポーツに 取り組める環境づくり ● 開催地実施競技種目の普及	● 県民が広く参加できるスポーツ教室やスポーツイベントの開催 ● 大会開催に必要な競技施設や競技用具の整備などを通じた スポーツ環境の充実	● 大会の競技会開催地における選手育成やトップアスリートとの交流機会の確保	● 多くの県民が様々な形で自発的に参加する、大会の県民運動の展開
4 スポーツの環境づくりを推進する大会	○安全・安心・持続可能な大会運営	4 すべての人に 8 健康な社会 10 経済成長 17 持続可能な開発目標	● 県民参加のおもてなし	● 大会を通じた長野県の魅力発信	● 備中が満足できる温かいおもてなし ● 地域資源を活用したおもてなし ● 競技観戦以外にも楽しめる文化プログラムの展開		
5 スポーツが長野県のファンを増やす大会							

「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現

報告事項2 資料2

第10回常任委員会
令和5年5月31日決定

第82回国民スポーツ大会 公開競技 会場地市町村第1次選定

No.	競技名	種別	市町村名	開催予定施設
1	綱引	全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館 (スワンドーム)
2	武術太極拳	全種別	佐久市	長野県立武道館
3	パワーリフティング	全種別	白馬村	白馬村多目的研修集会施設
4	バウンドテニス	全種別	軽井沢町	軽井沢風越公園総合体育館
5	スポーツチャンバラ	全種別	山ノ内町	山ノ内町立山ノ内中学校体育館
6	ダンススポーツ	全種別	安曇野市	安曇野市総合体育館 (A N C アリーナ)